



日本航空株式会社
2015年3月期
決算説明会

2015年4月30日
代表取締役社長 植木義晴
取締役専務執行役員 斉藤典和



2015年3月期 業績概要

P.2



2015年3月期 配当金について

P.3



2016年3月期 業績予想について

P.4



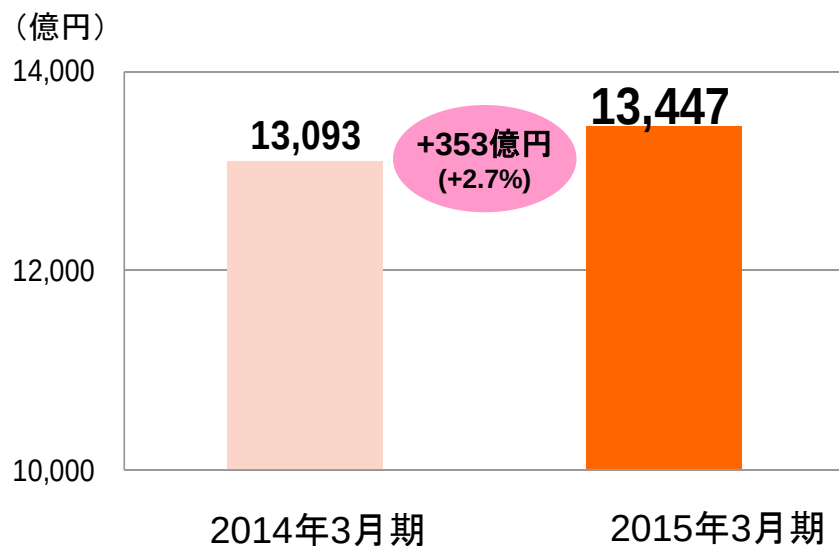
**2015年3月期 業績詳細
(2016年3月期 業績予想詳細含む)**

P.6

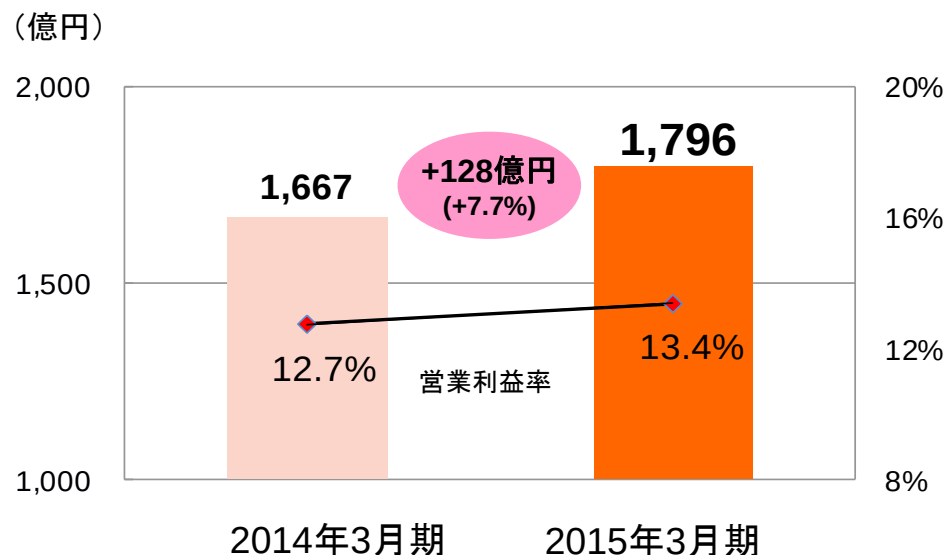


参考資料

営業収益



営業利益



自己資本比率

	2014年 3月期末	2015年 3月期末	差 (前年度末対比)
自己資本比率	51.5%	52.7%	+1.2pt

- ✓ 営業利益は1,796億円、営業利益率は13.4%となり、目標とする営業利益率10%以上を達成
- ✓ 自己資本比率は52.7%となり、目標とする自己資本比率50%以上を維持

株主還元の充実

連結当期純利益から
法人税等調整額の
影響を除いた額の
20%程度

連結当期純利益から
法人税等調整額の
影響を除いた額の
25%程度

2015年3月期の1株当たり配当金

104円00銭

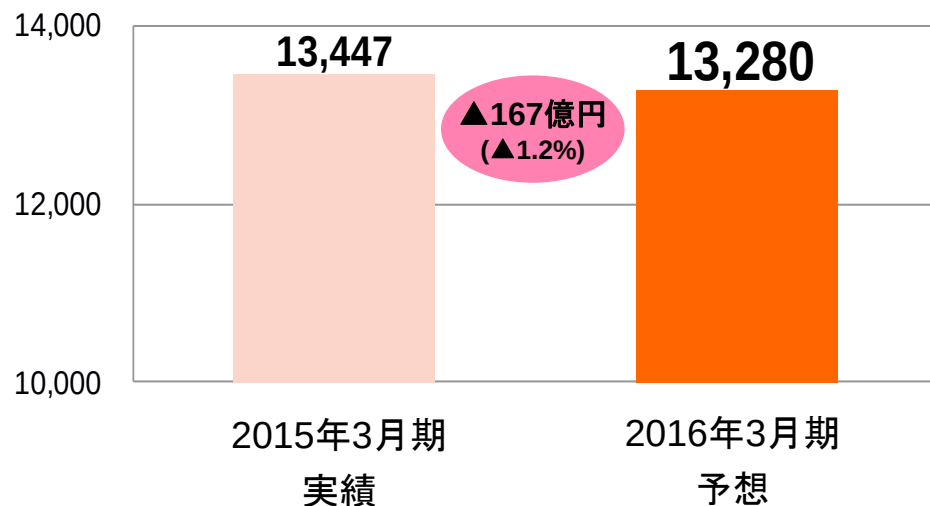
配当金計算

	2014年3月期 実績	2015年3月期	
		今回公表値	前回公表値 (2015/1/30)
連結当期純利益	1,662億円	1,490億円	1,390億円
法人税等調整額	▲214億円	+13億円	+20億円
	1,447億円	1,503億円	1,410億円
配当金総額	290億円	377億円	352億円
発行済株式総数	362,704千株 ^(*)	362,704千株	362,704千株
1株当たり配当金額	80.00円 ^(*)	104.00円	97.00円

(*)2014年10月1日付で株式分割を行っており
発行済株式総数と1株当たり配当金額は
当該株式分割が前連結会計年度の期首
に行われたと仮定して算出

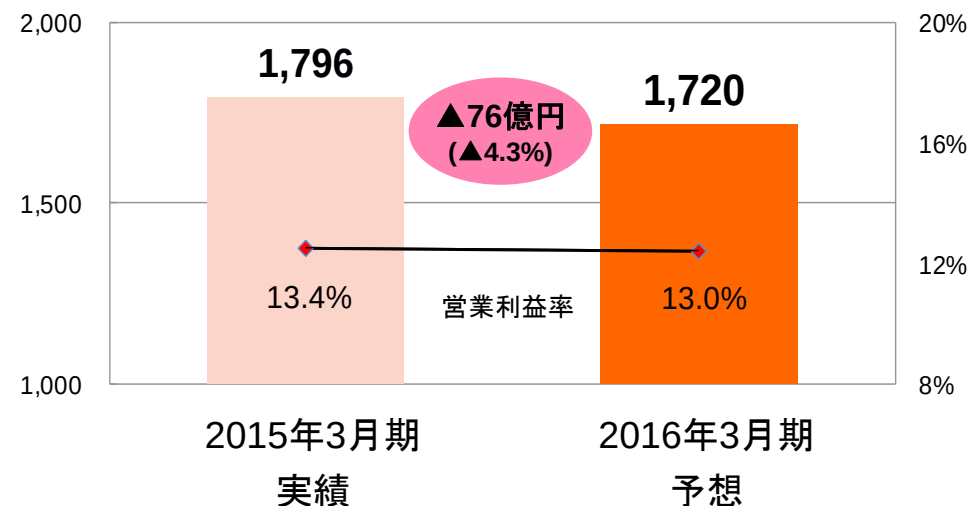
営業収益

(億円)



営業利益

(億円)

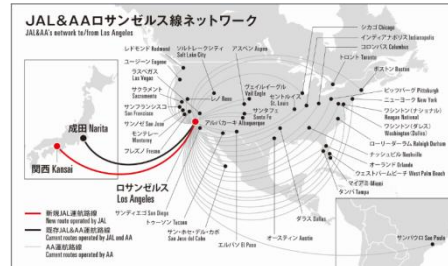
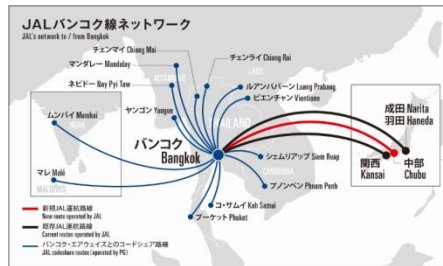


自己資本比率

	2015年 3月期末 実績	2016年 3月期末 予想	増減
自己資本比率	52.7%	56.5%	+3.8pt

	2015年 3月期 実績	2016年 3月期 予想
シンガポール ケロシン (USD/bbl)	103.5	80.0
ドバイ原油 (USD/bbl)	87.6	63.0
為替(円/USD)	108.4	118.0

路線ネットワークの拡充



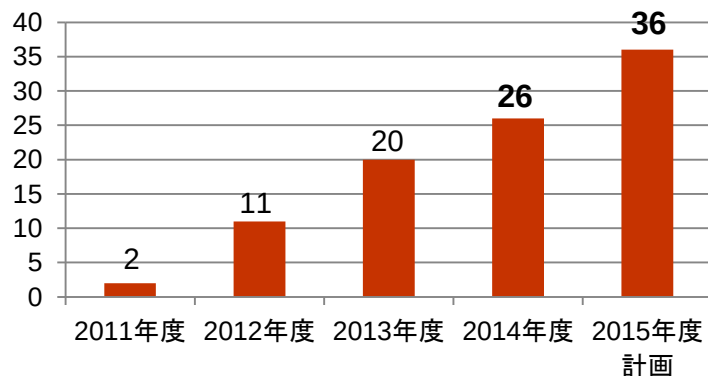
【開設】

中部＝バンコク線

関西＝ロサンゼルス線

部門別採算制度の展開・浸透

部門別採算制度導入会社数



商品・サービスの強化



ボーイング787-9型機、
「SKY SUITE 787」仕様でデビュー
～エコノミークラスは787型機で世界最大級の居住空間を提供します～



JALエクスプレス・タグサービス開始

✓ 羽田空港国内線

2015年3月31日～





2015年3月期決算 業績詳細

取締役専務執行役員 齊藤典和

2015年3月期 連結経営成績

(単位:億円)	前年同期	2015年 3月期	前年 同期比	第4四半期 (1)	前年同期比
営業収益	13,093	13,447	+2.7%	3,223	+0.9%
航空運送連結	11,666	11,962	+2.5%	2,862	+1.1%
営業費用	11,425	11,650	+2.0%	2,808	▲3.2%
航空運送連結	10,175	10,346	+1.7%	2,485	▲3.6%
営業利益	1,667	1,796	+7.7%	414	+41.5%
航空運送連結	1,491	1,615	+8.4%	376	+49.1%
営業利益率 (%)	12.7%	13.4%	+0.6pt	12.9%	+3.7pt
経常利益	1,576	1,752	+11.2%	378	+43.1%
当期純利益	1,662	1,490	▲10.3%	293	▲31.3%
ASK(百万席キロ)	83,319	84,003	+0.8%	20,598	+2.7%
RPK(百万人キロ)	59,135	60,103	+1.6%	14,757	+1.9%
EBITDAマージン (%) (2)	19.1%	19.8%	+0.7pt	19.4%	+3.7pt
EBITDARマージン (%) (3)	21.5%	21.8%	+0.3pt	21.8%	+3.7pt
ユニットコスト(円) (4)	8.8	8.9	+0.1	9.2	▲0.0
燃油費含む	12.2	12.3	+0.1	12.1	▲0.8

✓ 営業収益は13,447億円となり前年比+2.7%

✓ 営業利益は1,796億円となり前年比+7.7%

✓ 営業利益率は13.4%

✓ 当期純利益は1,490億円となり前年比▲10.3%

✓ ユニットコストは、8.9円となり前年比0.1円増加。

- 注: 1. 第4四半期(1-3月)の実績は2015年3月期実績(4-3月)から第3四半期累計実績(4-12月)の実績を差し引いて算出
 2. EBITDAマージン=EBITDA/営業収益 EBITDA=営業利益+減価償却費
 3. EBITDARマージン=EBITDAR/営業収益 EBITDAR=営業利益+減価償却費+航空機材賃借料
 4. ユニットコスト=航空運送連結費用(燃油費、収入費用両建ての関連会社向け取引を除く) / ASK

営業利益増減の推移



JAPAN AIRLINES

2015年3月期

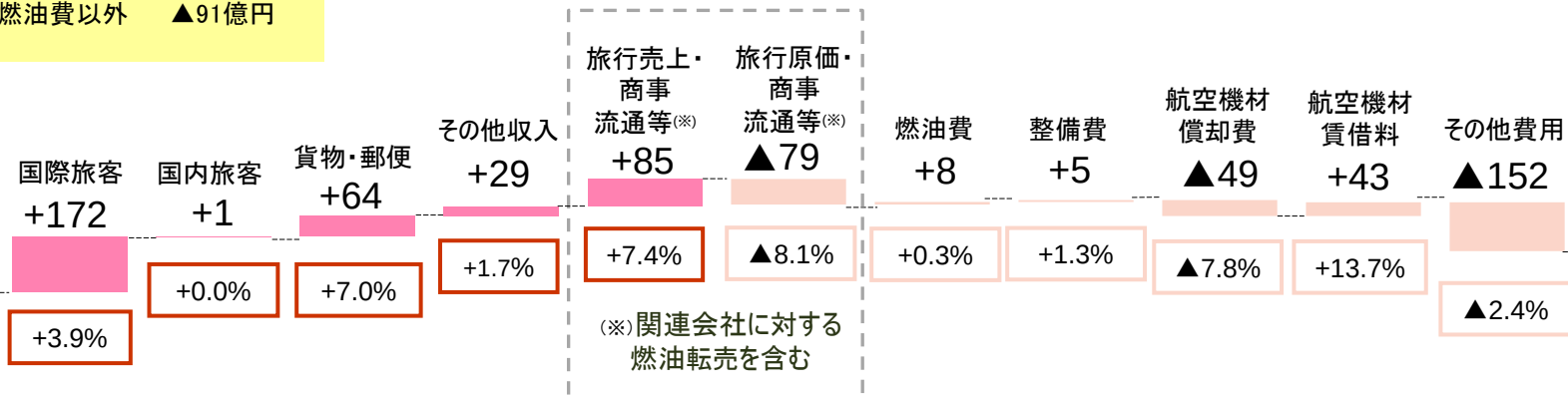
(単位: 億円)

うち為替影響 ▲170億円

収入 102億円
費用 ▲272億円
燃油費 ▲181億円
燃油費以外 ▲91億円

**+128億円
(+7.7%)**

ASK前年同期比: +0.8%
RPK前年同期比: +1.6%



1,667

1,796

2014年3月期

収入 +353億円

費用 +224億円

2015年3月期

国際旅客事業の状況

	前年 同期	2015年3月期	前年 同期比	第4四半期 ⁽¹⁾	前年 同期比
旅客収入 (億円)	4,375	4,548	+3.9%	1,088	+2.5%
ASK (百万席キロ)	46,235	47,696	+3.2%	11,750	+3.1%
RPK (百万人キロ)	35,390	36,109	+2.0%	9,006	+2.0%
有償旅客数 (千人)	7,723	7,793	+0.9%	1,985	+2.5%
座席利用率 (%)	76.5%	75.7%	▲0.8pt	76.7%	▲0.9pt
イールド ⁽²⁾ (円)	12.4	12.6	+1.9%	12.1	+0.5%
ユニットレベニュー ⁽³⁾ (円)	9.5	9.5	+0.8%	9.3	▲0.7%
単価 ⁽⁴⁾ (円)	56,657	58,362	+3.0%	54,833	▲0.1%

✓ 旅客収入は4,548億円となり前年比+3.9%の増収

✓ 単価が前年比+3.0%となり増収に寄与

- 注: 1. 第4四半期(1-3月)の実績は2015年3月期実績(4-3月)から第3四半期累計実績(4-12月)を差し引いて算出
 2. イールド=旅客収入/RPK
 3. ユニットレベニュー=旅客収入/ASK
 4. 単価=旅客収入/有償旅客数

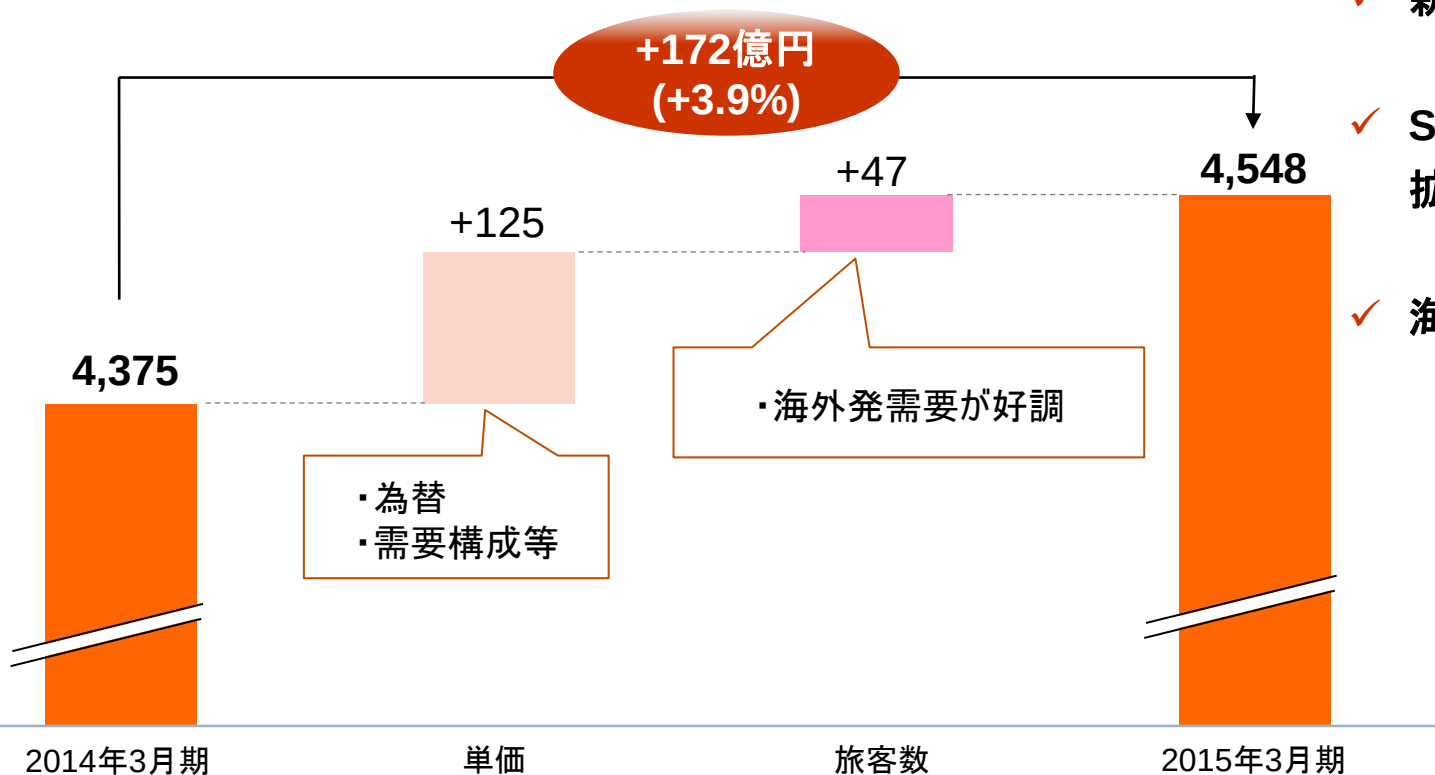
国際旅客事業(旅客収入の推移)



JAPAN AIRLINES

2015年3月期

(億円)



- ✓ 新規開設・増便により供給拡大
- ✓ SKY SUITE 777/767/787導入拡大が単価向上に寄与
- ✓ 海外発需要が好調

国内旅客事業(輸送実績)



JAPAN AIRLINES

国内旅客事業の状況

	前年 同期	2015年3月期	前年 同期比	第4四半期 ⁽¹⁾	前年 同期比
旅客収入 (億円)	4,874	4,875	+0.0%	1,145	+1.8%
ASK (百万席キロ)	37,084	36,306	▲2.1%	8,848	+2.1%
RPK (百万人キロ)	23,745	23,993	+1.0%	5,750	+1.8%
有償旅客数 (千人)	31,218	31,644	+1.4%	7,587	+2.9%
座席利用率 (%)	64.0%	66.1%	+2.1pt	65.0%	▲0.2pt
イールド ⁽²⁾ (円)	20.5	20.3	▲1.0%	19.9	+0.0%
ユニットレベニュー ⁽³⁾ (円)	13.1	13.4	+2.2%	12.9	▲0.2%
単価 ⁽⁴⁾ (円)	15,613	15,407	▲1.3%	15,092	▲1.0%

- ✓ 旅客収入は4,875億円となり前年並みを確保
- ✓ ASKを▲2.1%とした中、RPKが+1.0%となり、座席利用率は2.1pt上昇し66.1%
- ✓ 単価は団体旅客数の増加及び需要喚起型運賃の拡充等により前年比▲1.3%

- 注: 1. 第4四半期(1-3月)の実績は2015年3月期実績(4-3月)から第3四半期累計実績(4-12月)を差し引いて算出
 2. イールド=旅客収入/RPK
 3. ユニットレベニュー=旅客収入/ASK
 4. 単価=旅客収入/有償旅客数

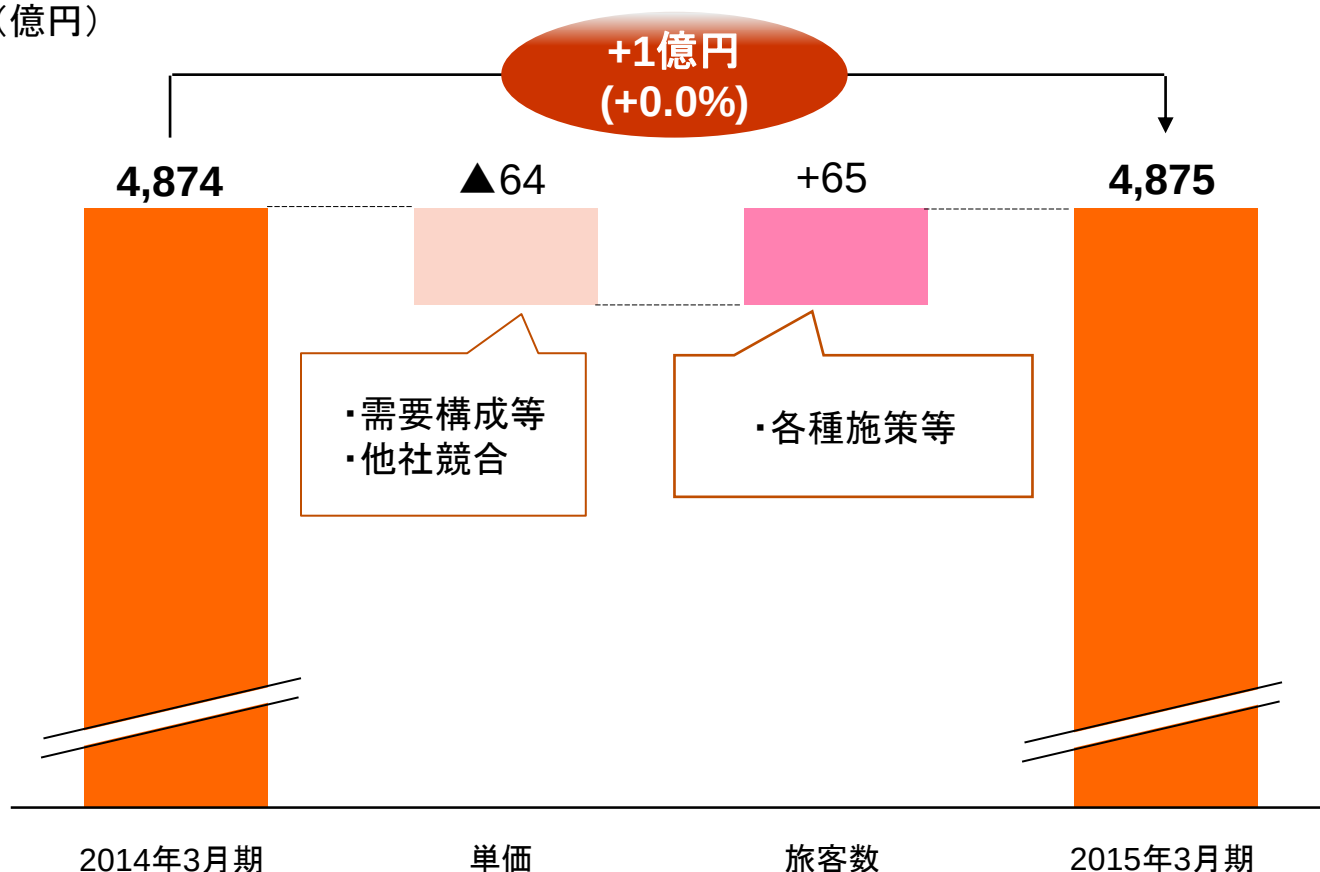
国内旅客事業(旅客収入の推移)



JAPAN AIRLINES

2015年3月期

(億円)



✓ 需要構成の変化

- ・「特便割引21」利用等の需要喚起型旅客の構成比増加

✓ 各種施策の実施

- ・需要喚起型旅客の増加
- ・JAL SKY NEXT導入
- ・観光商品(パッケージ商品)の予約受付期間を出発10日前までから7日前までへ延長
- ・訪日外国人旅行者の国内旅行推進施策など

主要営業費用項目



JAPAN AIRLINES

営業費用内訳

(単位: 億円)	前年同期	2015年 3月期	前年差	前年 同期比	第4四半期 (1)	前年差
燃油費	2,833	2,825	▲8	▲0.3%	594	▲115
運航施設利用費	802	816	+14	+1.8%	203	+9
整備費	411	406	▲5	▲1.3%	97	+3
航空販売手数料	225	243	+17	+7.7%	62	+6
航空機材償却費	625	674	+49	+7.8%	171	+11
航空機材賃借料	315	272	▲43	▲13.7%	76	▲1
人件費	2,352	2,402	+49	+2.1%	612	+23
旅行原価・商事 流通等 ⁽²⁾	987	1,066	+79	+8.1%	244	▲19
その他	2,872	2,943	+71	+2.5%	745	▲10
営業費用計	11,425	11,650	+224	+2.0%	2,808	▲92

✓ 燃油費は前年比8億円減少

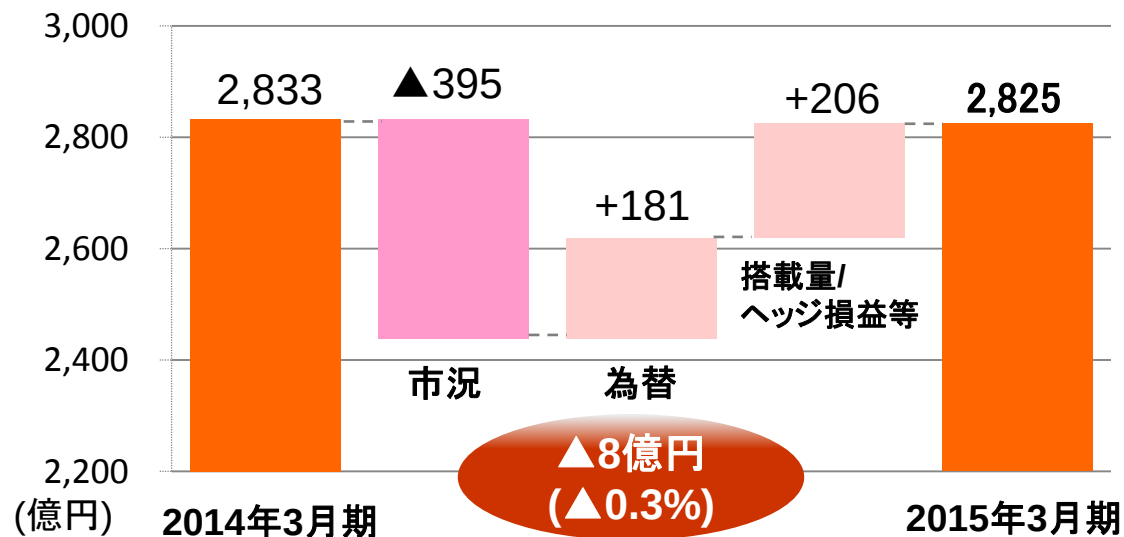
✓ リース機材の減少等により航空機材賃借料が43億円減少

ASK前年比: +0.8%

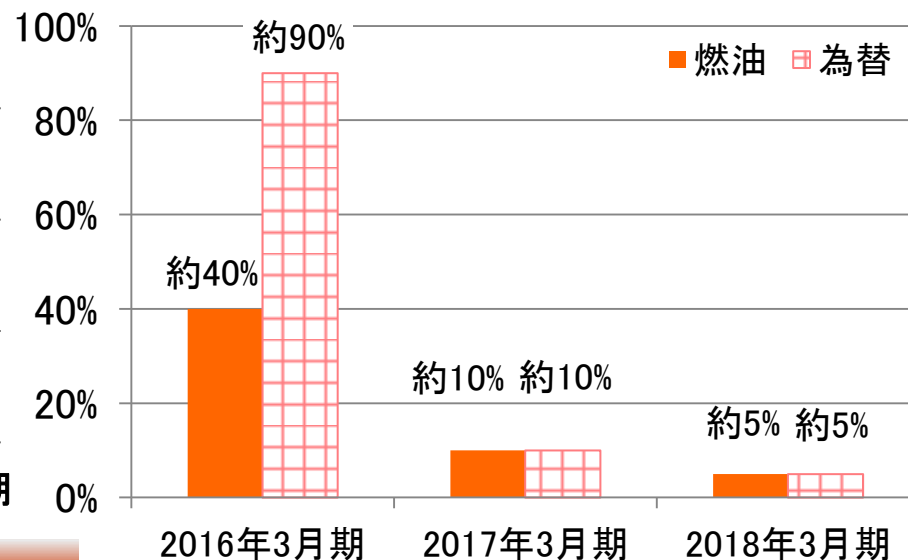
注: 1. 第4四半期(1-3月)の実績は2015年3月期実績(4-3月)から第3四半期累計実績(4-12月)の実績を差し引いて算出

2. 関連会社に対する燃油転売を含む

2015年3月期 燃油費増減の推移



燃油に対する年度別ヘッジ概況 (2015年3月末時点)



燃油・為替市況前提

	2014年 3月期	2015年 3月期	前年同期比	2016年 3月期 計画
為替 (円/USD)	99.9	108.4	+8.5%	118.0
シンガポールケロシン (USD/bbl)	121.5	103.5	▲14.8%	80.0
ドバイ原油 (USD/bbl)	104.7	87.6	▲16.3%	63.0

燃油費への感応度(ヘッジなし)

燃油費への影響(2016年3月期)

原油 (1USD/bblの変動)	約26億円
為替 (1円/USDの変動)	約17億円

2015年3月期末 連結財務状況

(単位: 億円)	前年度末 2014/3/31	当期末 2015/3/31	前年度末差
総資産	13,401	14,733	+1,331
現金及び預金	3,687	3,649	▲37
有利子負債残高 ⁽¹⁾	1,342	1,005	▲336
オフバランス 未経過リース料	1,455	1,250	▲204
自己資本	6,902	7,764	+861
自己資本比率 (%)	51.5%	52.7%	+1.2pt
D/Eレシオ (倍) ⁽²⁾	0.2x	0.1x	▲0.1x
ROE (%) ⁽³⁾	26.5	20.3	▲6.2
ROA (%) ⁽⁴⁾	13.0	12.8	▲0.3

✓ 自己資本比率は当期純利益の計上等により1.2pt増加し52.7%

- 注: 1. 割賦未払金を含む
 2. $D/Eレシオ = (オフバランス有利子負債) / (自己資本)$
 3. $(当期純利益) / (期首・期末自己資本平均)$
 4. $(営業利益) / (期首・期末総資産平均)$

キャッシュフローの状況



JAPAN AIRLINES

(単位: 億円)	前年同期	2015年3月期	前年同期差
税金等調整前当期純利益	1,600	1,699	+98
減価償却費	827	858	+31
その他	51	53	+1
営業キャッシュフロー合計	2,479	2,611	+131
設備投資額 ⁽¹⁾	▲1,645	▲1,986	▲340
その他	▲21	▲6	+15
投資キャッシュフロー合計 ⁽²⁾	▲1,667	▲1,992	▲325
フリーキャッシュフロー ⁽³⁾	812	618	▲193
有利子負債返済 ⁽⁴⁾	▲459	▲511	▲51
配当金・その他	▲159	▲162	▲2
財務キャッシュフロー	▲619	▲673	▲54
キャッシュフロー合計 ⁽⁵⁾	193	▲54	▲247
EBITDA	2,495	2,655	+160
EBITDAR	2,810	2,927	+117

- 注: 1. 固定資産の取得による支出
 2. 定期預金の入出金を除く
 3. 営業キャッシュフロー+投資キャッシュフロー
 4. 長期借入金の返済+リース債務の返済
 5. 営業キャッシュフロー+投資キャッシュフロー+財務キャッシュフロー

2016年3月期業績予想(連結業績)



JAPAN AIRLINES

(単位:億円)	2015年3月期 実績	2016年3月期 予想	差
営業収益	13,447	13,280	▲167
営業費用	11,650	11,560	▲90
営業利益	1,796	1,720	▲76
営業利益率	13.4%	13.0%	▲0.4pt
経常利益	1,752	1,690	▲62
当期純利益 ⁽¹⁾	1,490	1,440	▲50

(単位:億円)		2015年3月期 実績	2016年3月期 予想	差
営業収益	国際旅客収入	4,548	4,450	▲98
	国内旅客収入	4,875	4,940	+64
	貨物郵便収入	983	970	▲13
	その他の収入	3,039	2,920	▲119
営業費用	燃油費	2,825	2,650	▲175
	燃油費以外	8,824	8,910	+85
ユニットコスト(円) ⁽²⁾		8.9	9.0	+0.1

	2015年 3月期 実績	2016年 3月期 予想
ASK* 国際線	+3.2%	+3.1%
国内線	▲2.1%	+0.7%
RPK* 国際線	+2.0%	+5.9%
国内線	+1.0%	+0.8%

*前年比

シンガポール ケロシン (USD/bbl)	103.5	80.0
ドバイ原油 (USD/bbl)	87.6	63.0
為替(円/USD)	108.4	118.0

注: 1. 2016年3月期の当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益
2. ユニットコスト=航空運送連結費用(燃油費、収入費用両建ての関連会社向け取引を除く) / ASK

2016年3月期 営業利益予想の増減推移

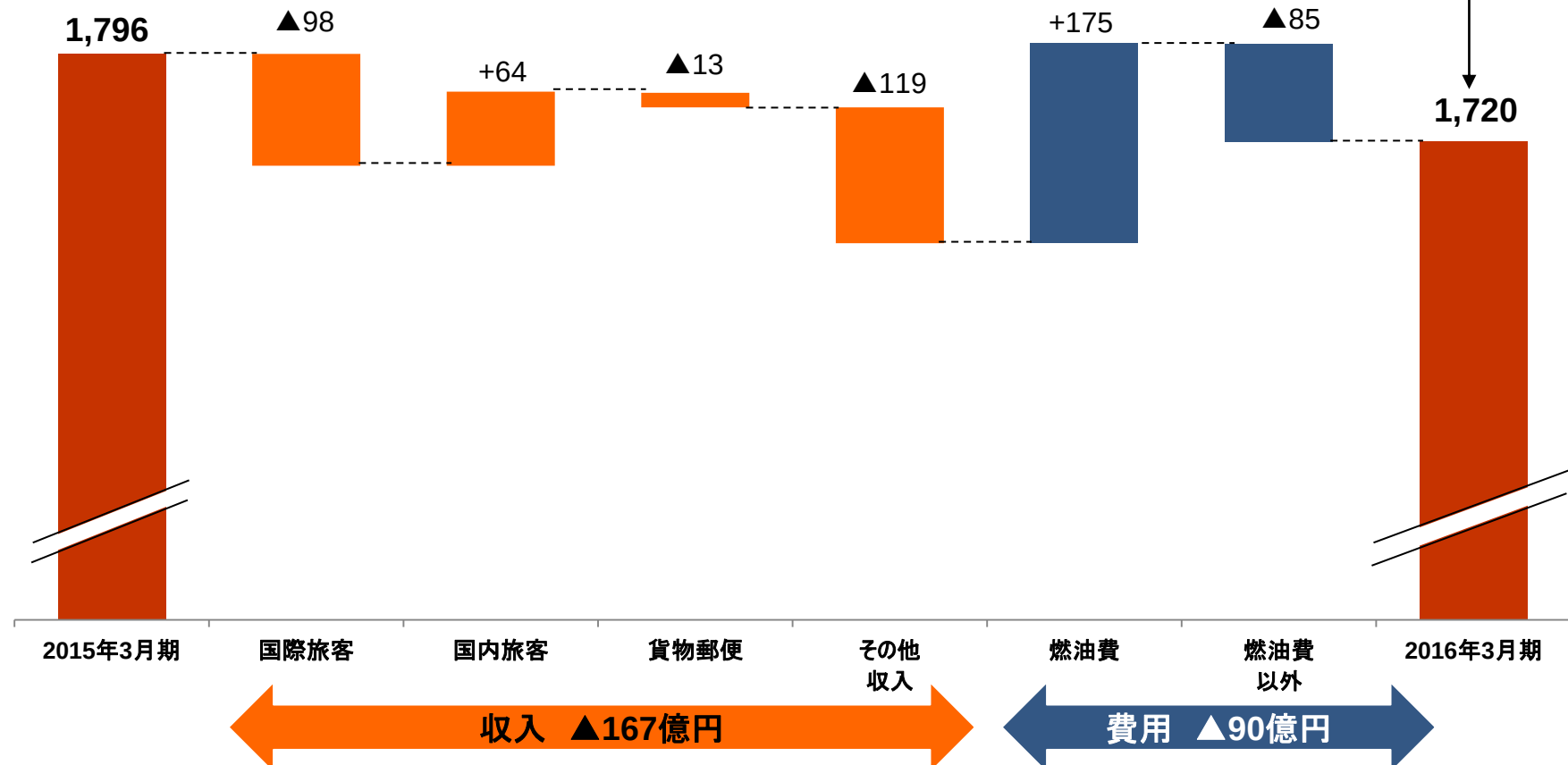


JAPAN AIRLINES

うち為替影響 ▲140億円

収入	+120億円
費用	▲260億円
燃油費	▲160億円
燃油費以外	▲100億円

▲76億円



2016年3月期業績予想(連結貸借対照表/キャッシュフロー)



JAPAN AIRLINES

自己資本比率50%以上を維持し、財務安定性の向上を目指す

連結貸借対照表

(億円)	2015年3月期 実績	2016年3月期 予想	増減
総資産	14,733	15,810	+1,076
有利子負債残高	1,005	860	▲145
自己資本	7,764	8,940	+1,175
自己資本比率(%)	52.7%	56.5%	+3.8pt
ROE ⁽¹⁾	20.3%	17.2%	▲3.1pt
ROA ⁽²⁾	12.8%	11.3%	▲1.5pt

連結キャッシュフロー

(億円)	2015年3月期 実績	2016年3月期 予想	増減
営業キャッシュフロー	2,611	2,610	▲1
投資キャッシュフロー ⁽³⁾	▲1,992	▲2,150	▲157
フリーキャッシュフロー ⁽³⁾	618	460	▲158
財務キャッシュフロー	▲673	▲540	+133
EBITDA	2,655	2,620	▲35
EBITDAR	2,927	2,850	▲77

- 注: 1. (当期純利益)/(期首・期末自己資本平均) 2016年3月期の当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益を用いて計算
 2. (営業利益)/(期首・期末総資産平均)
 3. 定期預金の入出金を除く

参考資料

《参考》2015年3月期 国際線収入大路別実績



JAPAN AIRLINES

旅客収入(対国際線全体比率)

(単位:%)	前年同期	当期	前年同期差	第4四半期	前年同期差
太平洋線	34.0%	35.5%	+1.5pt	33.5%	▲0.0pt
欧州線	18.5%	16.5%	▲2.0pt	13.5%	▲2.5pt
アジア・オセアニア	36.5%	36.5%	▲0.0pt	40.5%	+2.0pt
中国線	11.0%	11.5%	+0.5pt	12.5%	+0.5pt

ASK

(単位:百万席キロ)	前年同期	当期	前年同期比	第4四半期	前年同期比
太平洋線	17,099	18,219	+6.6%	4,535	+7.4%
欧州線	8,161	7,730	▲5.3%	1,774	▲8.5%
アジア・オセアニア	17,431	18,219	+4.5%	4,608	+5.7%
中国線	3,542	3,527	▲0.4%	831	▲4.7%

RPK

(単位:百万人キロ)	前年同期	当期	前年同期比	第4四半期	前年同期比
太平洋線	13,578	14,574	+7.3%	3,542	+3.4%
欧州線	6,389	5,819	▲8.9%	1,282	▲16.4%
アジア・オセアニア	13,230	13,371	+1.1%	3,576	+7.8%
中国線	2,192	2,344	+6.9%	605	+9.0%

有償旅客数

(単位:千人)	前年同期	当期	前年同期比	第4四半期	前年同期比
太平洋線	1,775	1,868	+5.2%	455	+0.5%
欧州線	691	635	▲8.1%	140	▲16.0%
アジア・オセアニア	4,083	4,033	▲1.2%	1,064	+4.5%
中国線	1,173	1,256	+7.1%	325	+9.1%

Load Factor

(単位:%)	前年同期	当期	前年同期差	第4四半期	前年同期差
太平洋線	79.4%	80.0%	+0.6pt	78.1%	▲3.0pt
欧州線	78.3%	75.3%	▲3.0pt	72.3%	▲6.8pt
アジア・オセアニア	75.9%	73.4%	▲2.5pt	77.6%	+1.5pt
中国線	61.9%	66.5%	+4.6pt	72.8%	+9.1pt

《参考》2015年3月期 保有航空機一覽



JAPAN AIRLINES

		前年度末 2014/3/31			当期末 2015/3/31			増減
		所有	リース	合計	所有	リース	合計	
大型機	Boeing 777-200	15	0	15	13	0	13	▲2
	Boeing 777-200ER	11	0	11	11	0	11	--
	Boeing 777-300	7	0	7	7	0	7	--
	Boeing 777-300ER	13	0	13	13	0	13	--
	大型機 小計	46	0	46	44	0	44	▲2
中型機	Boeing 787-8	15	0	15	20	0	20	+5
	Boeing 767-300	15	0	15	13	0	13	▲2
	Boeing 767-300ER	18	14	32	24	8	32	--
	中型機 小計	48	14	62	57	8	65	+3
小型機	Boeing 737-400	11	2	13	12	0	12	▲1
	Boeing 737-800	21	29	50	21	29	50	--
	小型機 小計	32	31	63	33	29	62	▲1
リージョナル機	Embraer 170	15	0	15	15	0	15	--
	Bombardier CRJ200	9	0	9	9	0	9	--
	Bombardier D8-400	9	2	11	9	2	11	--
	SAAB340B	10	1	11	13	0	13	+2
	Bombardier D8-300	1	0	1	1	0	1	--
	Bombardier D8-100	4	0	4	4	0	4	--
	リージョナル機 小計	48	3	51	51	2	53	+2
合計		174	48	222	185	39	224	+2

《参考》2016年3月期業績予想（航空運送事業・国際旅客）



JAPAN AIRLINES

国際旅客事業

	2015年3月期 実績	2016年 3月期予想	前年同期比（%）	
			上期(予想)	下期(予想)
旅客収入(億円)	4,548	▲2.1%	▲2.5%	▲1.6%
ASK(百万席キロ)	47,696	+3.1%	+2.1%	+4.1%
RPK(百万人キロ)	36,109	+5.9%	+5.1%	+6.6%
有償旅客数(千人)	7,793	+2.5%	+2.0%	+3.0%
座席利用率(%)	75.7%	77.7%	78.0%	77.4%
イールド ⁽¹⁾ (円)	12.6	▲7.5%	▲7.3%	▲7.6%
ユニットレベニュー ⁽²⁾ (円)	9.5	▲5.0%	▲4.6%	▲5.5%
単価 ⁽³⁾ (円)	58,362	▲4.5%	▲4.4%	▲4.5%

- 注： 1. イールド=旅客収入/RPK
 2. ユニットレベニュー=旅客収入/ASK
 3. 単価=旅客収入/有償旅客数

《参考》2016年3月期業績予想（航空運送事業・国内旅客）



JAPAN AIRLINES

国内旅客事業

	2015年3月期 実績	2016年 3月期予想	前年同期比（%）	
			上期(予想)	下期(予想)
旅客収入(億円)	4,875	+1.4%	+1.4%	+1.4%
ASK(百万席キロ)	36,306	+0.7%	▲0.6%	+2.1%
RPK(百万人キロ)	23,993	+0.8%	+0.3%	+1.3%
有償旅客数(千人)	31,644	▲0.1%	▲0.2%	▲0.1%
座席利用率(%)	66.1%	66.1%	66.2%	66.0%
イールド ⁽¹⁾ (円)	20.3	+0.7%	+1.1%	+0.2%
ユニットレベニュー ⁽²⁾ (円)	13.4	+0.7%	+2.0%	▲0.6%
単価 ⁽³⁾ (円)	15,407	+1.6%	+1.6%	+1.6%

- 注: 1. イールド=旅客収入/RPK
 2. ユニットレベニュー=旅客収入/ASK
 3. 単価=旅客収入/有償旅客数

明日の空へ、日本の翼



JAPAN AIRLINES

当資料に関するお問い合わせ先

日本航空株式会社

財務・経理本部 財務部

電話番号 03-5460-3068

本資料には、日本航空株式会社(以下「当社」といいます)及びそのグループ会社(以下当社と併せて「当社グループ」といいます)に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、当社が当該資料作成時点(又はそこに別途明記された時点)において入手した情報に基づく、当該時点における予測等を基礎として作成されています。これらの記述のためには、一定の前提・仮定を使用しています。これらの記述又は前提・仮定は当社経営陣の判断ないし主観的な予想を含むものであり、様々なリスク及び不確実性により、将来において不正確であることが判明し、あるいは将来において実現しないことがあります。したがって、当社グループの実際の業績、経営成績、財政状態等については、当社の予想と異なる結果となる可能性があります。かかるリスク及び不確実性には、日本その他の国・地域における経済社会状況、燃油費の高騰、日本円と米ドルその他外貨との為替レートの変動、テロ事件及び戦争、伝染病その他航空事業を取り巻く様々なリスクが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

本資料に掲載されている将来情報に関する記述は、上記のとおり当該資料の作成時点(又はそこに別途明記された時点)のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

本資料に掲載されている情報は、情報提供を目的としたものであり、いかなる有価証券、金融商品又は取引についての募集、投資の勧誘や売買の推奨を目的としたものではありません。

本資料への当社グループに関する情報の掲載に当たっては万全を期しておりますが、監査を経ていない財務情報も含まれており、その内容の正確性、完全性、公正性及び確実性を保証するものではありません。従いまして、本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではありません。

なお、本資料の著作権やその他本資料にかかる一切の権利は日本航空株式会社に属します。